

# 患者の皆様へ

2021年9月15日

耳鼻咽喉・頭頸部外科

現在、耳鼻咽喉・頭頸部外科では、胃食道逆流症の食道外症候群に対する内視鏡画像診断支援に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2015年7月15日～2021年7月31日に当院で24時間下咽頭食道多チャンネルインピーダンス pH 検査または喉頭内視鏡検査を受けられた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

「胃食道逆流症の食道外症候群に対する内視鏡画像診断支援に関する研究」

## 2. 研究の意義・目的

「胃食道逆流症による咽喉頭への胃酸の逆流により生じる症状の有無を内視鏡画像で診断するための診断支援ソフトウェアを開発します。」

## 3. 研究の方法

「2015年7月15日から2021年7月31日の間において、24時間下咽頭食道多チャンネルインピーダンス pH 検査または喉頭内視鏡検査を受けられた患者さんの情報（内視鏡画像、24時間下咽頭食道多チャンネルインピーダンス pH 検査結果、年齢、性別、身体所見、臨床診断）を使用して診断支援ソフトウェアを開発します。」

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。情報等は、千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学研究室、千葉大学フロンティア医工学センター野村研究室・中口研究室のかかる保管庫で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

医師 鈴木 猛司

043（222）7171 内線5353